

鹿沼グループ スタッフデザインの チャリティーポロシャツを販売

With your
Smile

左からチャリティーポロシャツやロゴマークをデザインしたブランドチームの福田恵理さん、小関恵里子さん、安中ひなたさん



デザイン制作に当たっては、ゴルフ場だけでなく日常でも着てもらえるよう「かわいすぎずカッコよく」を目指した



鹿沼グループ（福島範治社長）では、コロナ禍における取組の一環として、医療従事者応援のチャリティーポロシャツを作成し、数量限定で販売している。

チャリティーポロシャツのカラーはホワイトとブラックの2色、サイズはSS、S、M、L、LL。販売価格は3500円（税込）で、うち500円が「栃木県新型コロナウイルス感染症医療従事者応援寄付金」となっている。

このチャリティーポロシャツで特筆すべきは、同グループのスタッフでブランドチームを結成し1カ月弱でデザインを制作した「完全オリジナル商品」であること。そして、短期間ではあるものの、デザインの完成度は高くかつ思いがしっかりと込められていること。その想いは、38〜39頁にまとめている。

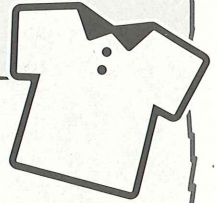
販売開始が当初予定の7月中旬から若干遅れたが、販売状況は各ゴルフ場とも目標の半数を超え好調という。同グループスタッフも9月30日までこのチャリティーポロシャツを着て業務に当たるとしている。



購入者や購入希望者に配布している小冊子。その中には彼女たちのデザインに込めた想いが綴られている

With your Smile

あなたの笑顔に寄り添っていききたい



チャリティーポロシャツのデザインに込めた想い

チャリティーポロシャツの制作は、鹿沼グループ・福島範治社長「コロナ禍の中でチャリティー企画、チャリティーグッズを作りたい」という想いから始まった。そして、制作するに当たりグループゴルフ場からそれぞれ1名に担当してもらったこととし、「鹿沼グループブランドチーム」が結成された。

ブランドチームのメンバーは、小関恵里子さん(鹿沼72CC)、福田恵理さん(栃木ケ丘GC)、安中ひなたさん(鹿沼CC)。

彼女たちは営業フロントを担当し、イベントなどのポスターやゴルフ場ホームページ、SNSでの広告を作成している。1年半ほど前から会社支給でイメージ編集ソフト・Illustrator(イラストレーター)を使いこなすための教室に数カ月間通い、同ソフトが入っているノートパソコンも貸与されている。こうした下地があつて3名がブランドチームメンバーに選ばれたわけだが、業務外の作業となるにもかかわらず、彼女たちは「是非やらせてください!」と前向きだったそうだ。5月24日開催のキックオフミーティングで正式にチ

ャリティーポロシャツを制作することが決まり、6月中旬のデザインのデータ入稿の締切が言い渡された。チーム結成と同時に締切のカウントダウン。だがチームは、この短期間でデザイン案を作成し、Web会議で何度も意見やアイデアを出し合い、イラストレーターを使ってデザインを完成させた。そのデザインには想いが込められている。

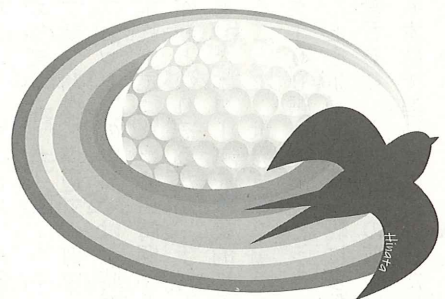
フロントデザイン

安中ひなたさん

「ゴルフボールの周りをツバメが飛び、軌跡を虹にしました。ゴルフボールはゴルフ場をイメージしています。ツバメは幸せの象徴で、いま世の中は新型コロナウイルスによってステイホームや移動自粛など低空飛行をしています。これから明るい未来に飛び立っていきましよう」という想いから、下から上



安中ひなたさん



へ飛び立とうとしているツバメの姿を描きました。

ツバメの飛んだ軌跡を虹にしたのは、チャリティーに参加してくださった皆様の医療従事者への感謝の気持ちや、前向きな気持ちによって今の苦しい状況を乗り越えたい、そしてその先の明るい未来を一緒に見たいという想いからです。虹は、見た方が明るくなるように、色を明るめにしました」

バックデザイン

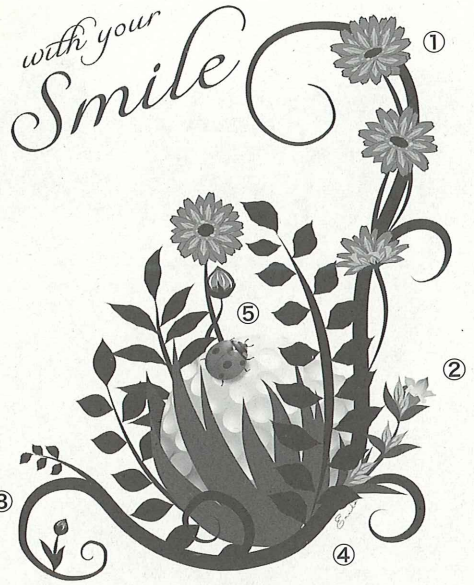
小関恵里子さん

「チャリティーポロシャツのコンセプトが、チャリティーで医療従事者へ感謝」なので、右上(①)に



小関恵里子さん

医療従事者の方への感謝の気持ちを、*「感謝・希望・常に前進」*の花言葉があるガーベラで表しました。右下②はリンドウの花で、花言葉が*「あなたの悲しみに寄り添う」*。新型コロナウイルスで亡くなられるなどたくさんの方の悲しみ少しでも寄り添えたらという気持ちを表しました。左下③がコ



ロナ禍のステイホームを表現していて、家の中に居ても上を向いてもらいたいということの花の蕾を上に向けた。現在の状況を下にし、明るい未来へ回復していつか嬉しいという願いを込め、右上に花を咲かせる構

「見て覚えられるものを、一目でわかって簡単に描けるものを第一に目指しました。このコロナ禍で虹の絵を掲げてがんばっている人

ロゴマーク

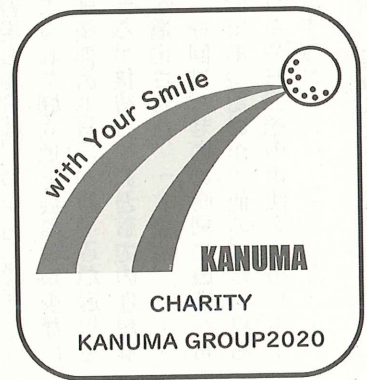
福田恵理さん

図としました。そして、中央④にゴルフボールを植物で包み、豊かな自然に包まれたゴルフ場を表現しました。てんとう虫⑤は幸せを運んでくれる虫なので、ゴルフ場に幸せを運んできてほしい、お客様にゴルフ場に来てほしいという想いを込めてデザインしました」



福田恵理さん

を応援する運動「Rainbow Trail (レインボートレイル)」が欧米を中心に広がっていることを知り、終息など先行きの見えない日々を照らし、医療従事者の皆様に感謝の思いを示すため、虹をデザインに取り入れました。そして、鹿沼グループのビジョン「また来たい」と思ってもらえる



新型コロナウイルスの感染拡大は我々の生活を一変させた。一向に収束しない状況に、ともすると気分が沈み、些細なことに恐怖や苛立ちを感じることもあるだろう。そんな時には、彼女たちがデザインに込めた想いを思い出したいものだ。

「『With your Smile』を添え、急激な環境・状況の変化で不安に感じている人たちをカラフルな色彩で元気にしたい、そして私たちはつながつていることを伝えたい、という想いを込めました」

また来たい
と思ってもらえるゴルフ場を目指して

ゴルフ場を目指してのデザインがイメージとしてあつて、虹の先にゴルフボールとしました。ゴルフボールには「ゴルフ場に来てほしい！」という想いを表しています。虹には「あなたの笑顔に寄り添っていきたく